

看護学部／看護学科	職名	教授	氏名	尾形 由起子
-----------	----	----	----	--------

1. 教員紹介・主な研究分野

超高齢多死社会において、高齢者が住み慣れた地域で生活を継続するための公衆衛生看護活動に関する研究をしている。具体的には、①地域住民がねたきりになっても住み慣れた地域で暮らし続けるため当事者である住民自身が自分の思いを表出する場を作ること②地域包括ケアシステムを構築するための多職種協働し研修のあり方を検討すること③医療依存度の高い人々が終末期を迎えるにあたり当事者の意志決定支援（ACP）とは何か考えることを主な研究テーマとしている。多職種と共にこのようなテーマを実践的に活動し、住み慣れた地域で介護が必要になっても、当事者の願いを尊重し安心して暮らし続けることができるよう、看護職（病院看護師、訪問看護師、保健師）や多職種の方々と研鑽している。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- ・ 尾形由起子, 社会・環境と健康 公衆衛生学 2023年度, 柳川洋, 尾島俊之編著, 医歯薬出版株式会社, 2023.2
- ・ 平塚淳子, 猪狩崇, 中村美穂子, 小野順子, 吉川未桜, 吉田麻美, 田中美樹, 山下清香, 櫛直美, 尾形由起子, A県における訪問看護ステーションのBCP策定における現状と課題, 福岡県立大学看護学紀要, 19巻, 2023
- ・ 吉川未桜, 吉田麻美, 平塚淳子, 中村美穂子, 大場美緒, 小野順子, 猪狩崇, 山下清香, 田中美樹, 櫛直美, 尾形由起子, 新型コロナウイルス感染拡大における訪問看護ステーションの困難と対応, 福岡県立大学看護学紀要, 19巻, 45-55, 2022
- ・ 田中美樹, 吉川未桜, 尾形由起子, 櫛直美, 吉田麻美, 小児訪問看護における訪問看護師の困難感と同行訪問研修の試み, 福岡県立大学看護学紀要, 19巻, 107-114, 2022
- ・ 小野順子, 山下清香, 中村美穂子, 中本亮, 櫛直美, 田中美樹, 吉川未桜, 吉田麻美, 尾形由起子, A県における訪問看護ステーションの災害対策の現状と課題-災害時の在宅療養継続にむけて-, 福岡県立大学看護学紀要, 19巻, 123-132, 2022
- ・ 杉本由利子, 山下清香, 小野順子, 香月眞美, 山口のり子, 尾形由起子, 市町村保健師の発達障害児に対する連携技術の構成概念の検討, 日本地域看護学会誌 24 (2), 2021
- ・ 尾形由起子, 小野順子, 山下清香, 櫛直美, 眞崎直子, 多職種による終末期までの療養生活に対する意思決定支援内容の検討, 福岡県立大学看護学紀要, 17巻, 13-20, 2021
- ・ 山口のり子, 福岡洋子, 中村美穂子, 猪狩崇, 尾形由起子, 官民学協働による地域住民を含めた「ケアカフェ」実践報告, 福岡県立大学看護学紀要, 17巻, 21-26, 2021
- ・ 檜橋明子, 中村美穂子, 小野順子, 山下清香, 手島聖子, 尾形由起子, 保健師の実践能力に対する公衆衛生看護実習の効果, 福岡県立大学看護学紀要, 17巻, 27-36, 2021

②その他最近の業績

<学会発表>

- ・ A study on clarify the relation with perceptions regarding home care decision-making until the end-of-life of community residents.end-of-life care, decision-making, community, support, attachment ,

Yukiko Ogata, Junko Ono, Kiyoka Yamashita, Sukimoto Yuriko, Rika Hiroki, 26th East Asian Forum of Nursing Scholars 2023

- Disaster Countermeasures at Home-Visiting Nursing Service Stations for Maintaining Home Care, Junko Ono, Yukiko Ogata, Naomi Ichiki, Kiyoka Yamashita, 26th East Asian Forum of Nursing Scholars 2023
- A study on the actual situation and issues of end-of-life care for home-visit nurses, Naomi Ichiki, Yukiko Ogata, Junko Ono, Kiyoka Yamashita, 26th East Asian Forum of Nursing Scholars 2023
- 終末期がん患者による在宅移行期の退院前カンファレンスにおける退院調整看護師と訪問看護師の協働のあり方の検討, 金崎美穂, 尾形由起子, 日本看護研究学会第48回学術集会
- がん患者の退院支援における退院調整看護師の病棟看護師との連携に関する研究—退院調整看護師の認識による連携の促進因子—, 中村 美穂子, 尾形由起子, 山下 清香, 小野 順子, 日本看護研究学会第48回学術集会
- 歩ける医療的ケア児の母親の子育てに適應していくプロセスの検討, 吉田 麻美, 山下 清香, 小野 順子, 吉川 未桜, 田中 美樹, 岡田 麻里, 尾形由起子, 日本看護研究学会第48回学術集会
- 山口のり子, 尾形由起子, 施設看取りを推進するために求められる医療と介護の連携～インタビュー調査を通して～, 第80回日本公衆衛生学会, 2021.10
- 廣木里香, 尾形由起子, 地域住民の主体性と終末期までの在宅療養意思決定に関する認識との関連, 第80回日本公衆衛生学会, 2021.10
- 尾形由起子, 矢津剛, (座長) 浦川雅広, 酒井智恵美, 平野頼子, コミュニティにおけるアドバンスケアプランニング, 日本在宅医療連合学会地域フォーラム シンポジウム, 2020, 10

③過去の主要業績

- 尾形由起子, 社会・環境と健康 公衆衛生学 2021年度, 柳川洋, 尾島俊之編著, 医歯薬出版株式会社, 2022
- 尾形由起子, 榎直美, 小野順子, 吉田恭子, 杉本みぎわ, 阿部久美子, 岡田麻里, 終末期がん療養者の配偶者による在宅看取り実現のためのセルフマネジメントに対する支援の検討—多職種フォーカス・グループインタビューの結果より—福岡県立大学看護学紀要, 14巻, 2017
- 尾形由起子, 岡田麻里, 榎直美, 野口忍, 山下清香, 松尾和枝, 眞崎直子, 三徳和子, 終末期がん療養者の満足な在宅看取りを行った配偶者の介護体験, 地域看護学会誌, 20(2), 2017

3. 外部研究資金

- 尾形由起子 (研究代表者), 地域に密着した住民の主体的介護促進のための教育支援モデルの開発, 文科省科学研究 (基盤 C) 2017-2019 (2022 期間延長)
- 尾形由起子 (研究分担者, 榎直美), 通所サービスにおける家族介護者の介護適応を促す協同的ケアモデルに関する研究, 文科省科学研究 (基盤 C) 2018-2020 (2022 期間延長)
- 尾形由起子, (研究分担者, 山下清香) 保健師の住民参加促進力向上教育プログラムの開発, 文科省科学研究 (基盤 C) 2018-2020 (2022 期間延長)
- 尾形由起子 (研究分担者), 岡田麻里 (研究代表者), 訪問看護師の多職種協働による地域看取

りケアの振り返り支援教育プログラムの開発，文科省科学研究（基盤 C）2020－2022

4. 受賞

5. 所属学会

日本公衆衛生看護学会，日本公衆衛生学会，日本地域看護学会，日本在宅ケア学会，日本看護科学学会，日本看護研究学会，日本学校保健学会，日本看護技術学会，日本医療・病院管理学会

6. 担当授業科目

【看護学部】

公衆衛生看護学Ⅰ（2単位）2年後期，家族看護論（1単位）2年前期，公衆衛生看護アセスメント論Ⅰ（1単位）3年後期，公衆衛生看護学Ⅱ（2単位）4年前期，公衆衛生看護アセスメント論Ⅱ（2単位）4年前期，公衆衛生看護技術論Ⅰ（2単位）4年前期，公衆衛生看護技術論Ⅱ（2単位）4年前期，公衆衛生看護学Ⅲ（1単位）4年後期，公衆衛生管理論（2単位）4年生後期，組織協働活動論（2単位）4年後期，公衆衛生看護学実習Ⅰ（1単位）4年前期，公衆衛生看護学実習Ⅱ（4単位）4年後期，

【看護学研究科】

地域看護学特別研究（2単位）修士1年前期，地域看護学特別演習（2単位）修士1年後期，看護研究法（2単位）修士1年前期，看護政策論（2単位）修士1年前期

7. 社会貢献活動

- ・ 福岡県地域在宅推進協議会委員（H20年度～現在に至る）
- ・ 福岡県訪問看護連携強化事業（委託事業代表者）（平成28年度～令和3年3月）
- ・ 田川市地域支え合い体制づくり検討委員会（平成26年度～現在に至る）
- ・ 香春町地域福祉計画策定委員（委員長）（平成27年度～現在に至る）
- ・ みやこ町健康づくり推進委員会（委員長）（平成27年度～現在に至る）
- ・ 東峰村地域福祉計画及び東峰村地域福祉活動計画策定委員会（委員長）
- ・ 北九州市人権施策審議会委員（平成27年～現在に至る）
- ・ 日本公衆衛生看護学会 理事および査読委員
- ・ 日本地域看護学会 評議委員および査読委員
- ・ 日本在宅ケア学会 査読委員および座長
- ・ 日本看護研究学会 評議員
- ・ 日本看護科学学会 代議員
- ・ 田川市立病院評価委員会 委員
- ・ 一般財団法人 日本看護学教育評価機構（看護学分野）九州ブロック担当理事
- ・ 全国保健師教育機関協議会 九州ブロック担当理事

8. 学外講義・講演

- ・ 田川市郡在宅医療多職種研修会 講師

9. 附属研究所の活動等

令和3年度研究奨励交付金計画書（附属研究所重点領域研究）：地域包括ケアシステム構築に向けた保健医療福祉データのGIS分析による地域診断モデルの開発